

学科名	情報学科						
科目名	プログラミングII演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	勝瀬郁代・馬場博巳・小林順						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・制御構造を利用したプログラムを作成できる。 ・配列を利用したプログラムを作成できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを読んで理解できる。 ・クラスを利用した基本的なプログラムを自分で作成できる。 ・統合環境を用いたプログラムの作成から実行までの作業内容が実際に出来る。 						
日程と内容	<p>第1回：導入講義：本講義のガイダンスを行う。前期の範囲の復習を行う。</p> <p>第2回：制御構造について演習する。(6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5)</p> <p>第3回：配列の基礎について演習する。(7.1, 7.2, 7.3, 7.4)</p> <p>第4回：配列の応用について演習する。(7.5, 7.6, 7.7)</p> <p>第5回：クラスの構造について演習する。(8.1, 8.2, 8.3, 8.4)</p> <p>第6回：メソッドの引数と戻り値について演習する。(8.5, 8.6)</p> <p>第7回：メンバへのアクセス制限、メソッドのオーバーロードについて演習する。</p> <p>第8回：コンストラクタ、コンストラクタのオーバーロードについて演習する。(9.1, 9.2)</p> <p>第9回：復習</p> <p>第10回：クラス変数、クラスメソッドについて演習する。(9.3, 9.4)</p> <p>第11回：クラスの利用について演習する。(10.1, 10.2, 10.3)</p> <p>第12回：クラス型の変数、オブジェクトの配列について演習する。(10.4, 10.5)</p> <p>第13回：総合演習</p> <p>第14回：総合演習</p> <p>第15回：総合演習</p>						
成績評価基準	定期試験 臨時試験 報告書・レポート 課題 演習	100%	実技 部外評価 プレゼンテーション	計	100%		
授業到達目標の達成度	不合格者3名を対象とした補習と臨時試験を行ったが、2名は欠席(うち1名は長期欠席)、1名はカンニングにより、不合格が確定した。通常であれば合格できている者は最初から全員合格している。成績の平均点が82.1点と「優」の範囲となっており、十分に達成したといえる。						
反省点	今年は全体的に学力が低いように感じていたが、なかなかそれに合わせる事ができなかった。後半になって、要点をまとめた復習用の資料などを用意したが、活用してほしい学生ほど、活用してくれなかった。もう少し寄り添えばよかったかもしれない。						
来年度の計画	カリキュラム改訂につき、来年度以降は開講されない。						
授業評価アンケートに対するコメント	<p>難しい科目でありながら、総合評価は8.3と比較的高かった。</p> <p>クラス間の成績(長期欠席者を除く)を分析すると、 勝瀬クラス：課題点平均56.1点(60点満点)、総合演習平均26.0点(40点満点)、評価平均82.1点(100点満点) Bクラス：課題点平均52.8点(60点満点)、総合演習平均21.2点(40点満点)、評価平均73.9点(100点満点) Cクラス：課題点平均55.4点(60点満点)、総合演習平均19.4点(40点満点)、評価平均74.8点(100点満点) と、いずれもトップとなった。3クラスの中で最も厳しいクラスだったと思うが、よく頑張っていてきてくれたと思う。身についた力はこれから生きてくるはず。2年以降も頑張してほしい。</p>						
履修登録者数	20名	定期試験 受験者数	19名	合格者数	17名	合格率	89%